



学校通信

河内校



令和3年 6月15日

第5号 文責 宮崎

主体的に考え行動する河内っ子
「笑顔・元気・やる気」

保小中連携の日

6月7日(月)は全市一斉の保小中連携の日でした。河内校区でも、今回は小学校、中学校の職員が中学校に集まり研修を行いました。まず、中学校の授業の様子(1年英語、2年国語、3年理科)を参観して、その後「生活部会」「学習部会」「健康部会」に分かれての研修でした。どの学年の授業も、整然として子どもたちが積極的に学ぶ姿が見られ、河内中の良さを感じました。また、分科会では、子どもたちの現状を確認し、9年間の成長を見据えて共通して系統的に取り組む「河内スタンダード」の見直しを行いました。「小中の接続がスムーズにいくこと」、「河内の子どもたちにつけたい力を育てること」を目標にして、今後も連携を強化していきたいと思えます。



教育実習スタート

6月7日(月)から25日(金)まで、九州看護福祉大学の村上早紀さんが教育実習を行います。村上さんは本校の卒業生で、平成24年に卒業したそうで、ご存じの方もおられることと思えます。養護教諭になることを目標として大学で学び、実習に取り組みますので、私たち職員も後輩を育てる気持ちで精一杯指導していきます。子どもたちとの触れ合いを通して、教員になる夢を更に強固たるものにしてくれたらと思えます。

緊急時引き渡し訓練の実施

6月11日(金)に、緊急時児童引き渡し訓練を行いました。保護者の皆様にご協力いただき感謝申し上げます。学年ごとにお迎えの時間差をつけたことで、大きな混雑にはなりませんでした。駐車場の問題や、待機児童の安全管理と確実な引き渡しの方法等についてやや課題が残り、今後の反省材料としたところです。近年の大雨や台風、地震等の発生状況を考えると、いつ引き渡しが必要な状況になってもおかしくありません。緊急時の対応を確実にできるよう訓練を継続していきますので、ご理解とご協力をお願いします。

いも苗植えをしました

先週、学校農園にいも苗を植えました。学級ごとに農園へ行き、専用の竹筒に苗を入れ、そのまま山手の方に向かって突き刺し、竹筒を抜くことで、マルチの上からでも安定して挿すことができました。こんなに立派な農園がある学校は少ないのですが、本校の橋本先生と永光先生が、草に覆われていた農園を耕し、ここまで整えてくれました。植えるばかりにお膳立てしていただいたことに感謝です。さて、秋にはしっかりとサツマイモができるでしょうから今から楽しみです。



校長の独り言(最近考えたこと)

本校男子職員トイレの壁にいくつかのことわざが貼ってあります。その中の一つに「日日是好日」というのがあります。だれがどんな気持ちで貼ったのかと考えながら、意味を調べてみました。禅語のひとつで「毎日がかけがえのない日」だということです。学校は、同じようなことを繰り返す毎日ですが、この繰り返しと習慣化することが、子どもたちにとって大切な毎日ではないかと考えました。